

厳しいビジネス環境においても、使命感を持って次の成長に向けて邁進してまいります。

東京エレクトロンは、約半世紀にわたり技術革新の激しいエレクトロニクス産業の中でビジネスを展開し、お客様が求める最先端技術製品を最良のサービスとともに提供することにより、半導体、およびFPD（フラットパネルディスプレイ）製造装置のリーディングサプライヤーとして社会基盤の構築に貢献してきました。また、地球環境問題の観点から、太陽電池産業などの発展が期待されており、この分野においても、私どもがこれまで長年にわたり培った製造装置技術が大きく貢献できるものと確信しております。

昨年来の世界的経済不況の中で、現在は厳しい事業環境に直面しておりますが、人々の快適で質の高い生活を実現するユビキタス社会に向かって世界は日々確実に前進しており、このためには今後もエレクトロニクス製品がより広くかつ深く社会に浸透していくことが欠かせません。そして、その発展を支えているのが製造装置であるならば、中長期的に私どもに与えられている社会的使命は些かも変わっていないと認識しております。また、短期的には、固定費削減等、現在の厳しい事業環境に対応した施策が引き続き必要なものの、同時に、将来の成長を見据えた布石をしっかりと打ってまいります。

夢のある社会の構築、環境問題への対応に向けて、改めてこの業界のリーダーとしての責任と自覚を持って最先端の技術開発に一層の力を注ぎ、積極的に事業を展開して行く所存です。また、そのような使命感のある仕事を通じて、社員がより生き生きと輝く「夢と活力のある会社」の実現を目指してまいります。

東京エレクトロンは、広くエレクトロニクス産業を支えるグローバル企業として、チャレンジ精神を絶やさず、未知の世界の開拓に挑戦し続ける先端技術企業であり続けます。

今後とも皆様の変わらぬご理解と、なお一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 竹中 博司

